

医療福祉・在宅看取りの地域創造会議 通信 第4号 (H25/7/26)



平素は、「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」へのご理解・ご協力ありがとうございます。

暑い夏になり、各地で花火大会やお祭りが開催される時期になりましたね。

お祭りと言っても様々で、滋賀県には奇祭と呼ばれる祭事や神事もあります。この夏に行われるお祭りをご紹介します・・・

★湖南市平松の松尾神社で毎年7月31日午後から行われるぼんのごへんのご祭。

男女のシンボルを作って集落の中を子供たちが練り歩き、松尾神社の三宝の荒神に捧げ、防火祈願をするちょっと変わった祭りです。ぼんのことと呼ばれるのは茅の輪で、子供達によって囃しながら行われる夏越し祓いの神事です。

調べてみると他にも、夏以外の時期に開催される滋賀県の楽しいお祭りがたくさんあり、鍋冠祭や、伊庭の坂下し祭、西市部裸まつり等々・・・

夏バテにならないように気を付けながら、暑い夏を楽しみながら元気に過ごしたいですね♥



第20回ワーキング会議 (7/24)



暑い中、初参加の方14名を含む51名の方にご参加をいただき、熱い思いにあふれたステキな時間を過ごさせていただきました。

鈴木則成さん・橋爪聖子さん、活動紹介をしていただき、本当にありがとうございました。

ことう地域チームケア研究会が、地域の方々と行政が一体となって活動をしておられることや、工夫されている研究会の開催方法など、わかりやすくお話しくださり、とても勉強になりました。

ことう地域チームケア研究会のような、連携の図れる活動が各地域に波及していき、わかりあえる関係づくりが構築されていけばいいなと感じました。

グループワークでの意見の一部をご紹介します・・・



合同研修や福祉連携事業等はあるが、座学が多い。講演会等もあるが、聞いているだけでは次行こうと思わない。膝をつき合せて話すことがいいな。

薬局は少人数で19:00まで営業しているので、開始時刻が18:30の研究会等に薬剤師が参加しづらい。薬剤師会で勉強会等もあるが、他職種の方に薬剤師の役割を知ってもらえないという思いもあり、麻薬を含め服薬管理等に役立ててもらえることがあると思うので、積極的に参加していきたいな。

各々の専門職が、自分がどこまでできるか考えて、覚悟していきことが大切！顔の見える関係、身近に相談できる医師がいることが望ましいな。

“やってもらえない”という感覚ではなく、各関係者の良さを見いだすという視点が大切！



多職種連携の中に、僧侶や図書館等の、斬新な職種の参画があるといいな...特に、住民への伝達という点では、図書館が非常に効果的だったよ。



市民参加が課題になっているが、地域に帰れば一住民として、健康な時から最期の生き方について、地域の方と話し合っていきたい。



平成25年度「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」総会の開催迫る！！

場所：ピアザ淡海 大会議室
日時：8月25日(日)13時～17時

出欠表の未提出の会員様は、8月9日(金)までに、右記にFAXかメールでご提出をお願いいたします。

また、総会当日に準備や受付等でご協力いただける方は、事務局までご連絡ください。よろしくお祈りいたします。

次のワーキング会議の予定

9月24日(火)18:30～ 県庁(予定)
会員の方には、メールで出欠のご確認をさせていただきます。

初めての方で参加をご希望される方は、開催日5日前までに、下記までご連絡ください。

ご感想・ご意見等お寄せいただければ幸いです。
医療福祉・在宅看取りの地域創造会議運営事務局
(滋賀県庁 医療福祉推進課内)

TEL:077-528-3581 FAX:077-528-4851

E-mail:info@chiikisouzoukaigi-shiga.jp

